

17:00 東京発

『2001年下関の旅』

まだ、席あります。

出発日:7月28日(日) 集合場所:センチュリーハイアット東京 添乗員:第47期生 ふるってご参加ください。

旭陵同窓会東京支部の皆様には、お健やかに、ご活躍のことと存じます。

平成13年の総会は7月28日(土)東京新宿西口のセンチュリーハイアット・ホテルで開催されます。皆様お誘い合わせの上、多数ご出席の程お願い申し上げます。

総会の準備には、昨年来第47期の西真慶代表幹事をはじめ多くの在京幹事諸君が、公私とも多忙なか、膨大な時間を割いて、名簿の整理から、会報・広告・会計そして会場作

りから企画・演出に至るまで、悲願の三百名出席を目指して努力を積み重ねておられ、当日は是非とも大盛会となつて、旭陵OBの懇親が大いに深まることと期待しております。

近頃教科書の問題が話題となつていまして、「ゆとりある教育」のために、九九は暗記ではなくて、四周年は3とするなど、教科書を薄く易しくするのだとか。何事もイメージ指向の時流に迎合した愚挙と思ふのは当方の頭が古

さい時にこそ、暗記をしたり、難しい問題にチャレンジして、自ら努力すること、苦しいことにも耐えることを体得させるべきなのに、ゆとり重視で楽をさせるだけでは、学力の低下、ひいては日本の競争力の低下を招くことが心配されます。せめて、ゆとりの時間で濃い人間関係が育まれ、親友への思いやり、先輩後輩のきずなが作られて、同窓会の繁栄へとつながることを願う次第です。



東京支部長

西本 正
(第31期生)

支部長のご挨拶

教科書問題にふれて

旭陵倶楽部

旭陵倶楽部
発行責任者
西 真慶
編集責任者
松本 徹・松永 烈
内田 修



PLANNING
PROCESS
PRINTING

〒114-0021 東京都北区岸町1-10-5
TEL 3908-3884 FAX 3908-3322

ご挨拶

旭陵同窓会 会長

小田 保
(第28期生)



なる事を期待して
いる所です。

今年旭陵同窓会総会は六月二十三日(土)にシーモール・ホールにて開催の予定となっております。

世紀第一回目の旭陵同窓会東京支部総会が開催されます事を心よりお喜び申し上げます。

ここ数年、我が国の政治、経済、社会は混迷の度を増し、今一つ勢が感ぜられませんが下関市では本年四月唐戸地区に西日本一の規模と言われる新水族館(海響館)が長府より移転開館し、唐戸の市場も移転新築しました。

七月には山口県民あけて応援している「山口さら博」が開幕し、併せて下関、宇部間の高速道路が開通し多くの観光客が集まり、下関市経済の活性化の弾みに

なる事を期待して
いる所です。

今年旭陵同窓会総会は六月二十三日(土)にシーモール・ホールにて開催の予定となっております。

昨年同窓会総会でご承認を頂きました様に会則の一部を改正して、各期の常任委員の人数を揃え、各期の代表者を決めて頂き、ご意見を平均して吸収し常任委員会の議決の合理性を確かなものへとほかる所存であります。

尚今年には役員改選の年でもあります。昨年度は任期中中で亡くなられた役員も居られ、その補充も併

2001-4
Open!

東京支部総会によせて

―母校のプレゼンテーションは―

山口県立下関西高等学校長

川本 紘三



まず、平成十三年
度旭陵同窓会東京支
部総会が盛大に開催
されますことに心か
らお祝い申し上げます。
さらに、同窓生
の皆様には、本校の
教育推進について格
別のご指導並びにご
支援を戴いております。
すことに対して、深
く感謝申し上げます。
私こと、このたび
はからずも小川達朗
前校長の後任として
着任いたしました。

旧制下関中学校以来
八十年の伝統のもと
幾多の俊英を輩出し
ている名門下関西高
に赴任しまして、身
の引き締まる思いが
しております。微力
ではありますが本校
の発展に務めたいと
存じますので、同窓
生の皆様方のご厚誼
ご鞭撻の程よろしく
お願いいたします。
前世紀末以来、日
本を含め世界は大き

な変化の途上であり
ます。とりわけ、今
日の科学技術の発展
や情報伝達の変化は、
日々の生活・人間関
係から人類の生命や
地球環境に及ぶまで、
やがて人類にとって
進歩と評価するの
にまでもなるのかと
考えさせるところ
に來ております。教
育に携わりながら
と考へてまいります。

広い世界で
活躍されてお
られる皆様
が、郷土を離
れて母校を見
られたとき、
ご自身の思い
出とともに今
の母校をも併
せて考えられ
ると思いま
す。今の高校
教育が、生徒
の向上心ある
いは夢、さら
には日常の切



礎琢磨の中で鍛えら
れる苦の肉体的な強
さやアリカシー(即
ち人間性)の醸成が
できるのかなど、進
学の状況や生徒気質
など具体的事柄と
もに気になられると
思います。今の状況
下ではそんな問題に
も何か示せるものは
ないかと、飽くこと
なく考えたいと思
います。

東京支部総会に寄せて



旭陵同窓会・幹事長
石原 忠夫
(第32期生)

「東京支部の総会に
出てもらうだけでいい
のですよ。よろしく」
私に幹事長任命の話が
あったとき前幹事長の
藤城洋一君(37期)は
そういった。
とんでもなかった。
会長はじめ同行役員の
切符はもちろん宿の手
配までが幹事長の仕事
と心得させられたのは
拝命直後である。
これなどはごく細事
で、責任と任務は多岐、
広範囲に及ぶ。

藤城君の言葉に騙さ
れて14年が過ぎた。
しかし、毎年、夏7
月が近づくと東京に出
かけるのが楽しみにな
るのも事実だ。
わが同期32期の仲間
との楽しい時間が与え
られるのを最大の喜び
とするわけだが、支部
総会を担当する毎年の
幹事にもお目にかかれ
る。彼らとの出合いは
熱気に煽られて新鮮
だ。その後の付き合い
も生まれ、実際、何人

もの人にお付合いを願
っている。吉田正樹、
安西喬、須磨幸蔵、西
本正と歴代の支部長に
も無理を言わせてもら
ってきた。本来なら案
の上の先輩方である。
それほどに東京支部
との縁は深くなった
が、いつも200人
越える人たちが集まる
活気ある光景を見る
と、支部活動が完全に
軌道に乗ったことを覚
えて、ほくそえむ。

幹事長拝命当初、支
部育成は旭陵同窓会の
主要命題の一つであっ
た。本部からはできる
だけ多くの役員を出張
させることに努めた。
大阪に関西支部も設
立できた。
おかげで今は、出張
経費も節約をさせても
らっているが、やがて
は東京支部総会が本部
総会を超える日がくる
のではないだろうか―
と、心待ちにもなっ
てくる。

旭陵同窓会



東京支部総会

山口銀行東京地区在住卒業生

- 浜野 光男 (第43期生 東京事務所)
- 國本 康文 (第51期生 東京支店)
- 三宅慎太郎 (第51期生 市場金融部)
- 檜垣 裕文 (第53期生 東京支店)
- 重村 充生 (第60期生 市場金融部)
- 西津 貞宏 (第64期生 東京支店)
- 京原 健 (第64期生 出向中)
- 植田 知秀 (第68期生 東京支店)
- 川岡 聡 (第69期生 東京支店)

東京地区在住卒業生一同

28期生	31期生	33期生
42期生	43期生	44期生
46期生	48期生	49期生
50期生	61期生	

総会後、2次会やります。
幹事：森脇 敏和
(自宅) 044-855-5517

2000年度東京支部総会 われ敗れたり 回想録

栗明純生 (第46期生)

一年前のこの会報で私は高らかに「参加と交流」と題し、「二割の壁を破れー西暦2000年の記念すべき支部総会に出席者三百名達成」を掲げました。

結果は二七名、多い方でしたが、過去最高でさえありませんでした。我々の努力は実らなかったのです。思いは複雑です。

名簿の過信、何と案内状が四百通も宛先不明で返送されてきました。これは致命傷でした。当支部の誇る情報部会管理下の名簿が、最新とは言えないことに気づいた時は既に手遅れでした。四十七期の人には引き継いでいますが今年は大丈夫でしょうか。こうして我々の挑戦はあえなく失敗に終わりましたが、色々な試みを実行しました。

・例年より広く豪華な会場にも拘わらず、参加費を千円安くしました。広告・寄付には皆さん多大のご協力有り難うございましたが、自力部分では苦勞しました。

・2000年記念のタイムカプセル。皆さんの次世紀へのメッセージを期待しましたが、あまり集まらずこれは不発でした。カプセルは約東通り、西高校庭に昨年十一月無事埋設しました。

・寸劇の試み。我々が純真で輝いていた頃を思い出して

もらおうと、同期の演出家指導のもと三十年前の授業風景を再現しました。殆どぶつけ本番でしたが、会場は大きな拍手と笑いに包まれ、これは成功でした。あれを事前にお見せできていれば、集客効果絶大だったろうにと少し残念です。

・同期の結束。八人の役員は一年間、毎月集まって議論を続けました。その他の人も何度も開いた同期会で、激励と資金協力を惜しみませんでした。また郷土の同期の人目をおもうような不況の中、多額の寄付を寄せてくれました。圧巻は総会当日で、何と四十五人も参加してくれたのです。

このように、出席者こそ期待外れでしたが、あの一年で我々は一丸となって何かに挑戦することを思い出すことができました。皆さん、大きなことを言っただけで実現できず済みませんでした。しかし、我々はその総会が少しは記憶に残る総会だったと密かに信じているのです。皆さん、さまざまな形で、ご協力有難うございました。

最後に、懐かしい先生達、同期の同士、東京支部と下関在住の同士、本支部に一年間有難うございました。



関西支部



天下第一関

平成十三年度東京支部総会の開催を心よりお慶び申し上げます。関西支部も今年で設立六年目を迎えます。私も来る九月九日に開催予定の総会に向け微力ながら幹事の員として同窓会の運営に携わっております。

さて、人とのつながりには、家族、親類、学校、会社、地域社会と様々な単位があり、それぞれにおいて、群というものは深くも、浅くもあります。旭陵同窓会という一つの大きなつながりの中で年一回の総会の意義はとても大きいものと思います。私も今年四十歳の節目を迎え、中堅と呼ばれる立場となり、最近特に人の絆の大切さがわかってきたように感じます。

先輩の築いてきた歴史(伝統)をつなぐ後輩への過程の時こそ、故郷下関を思い、共通の懐かしい話題を肴に盃を傾けるといった事が必要になってくるように思います。そして天下第一関の伝統を絶やさない様事からも群を深めていきたいものです。

最後に、関西より東京支部の益々の発展と総会の盛会を祈念して筆を置きます。

他支部便り 関西も がんばりまっせ!!!

関西支部 山田浩幸 (第56期生)

中々、「西高の同窓生」という共通のキーワードで色々な話題が重なり合う。この繰り返しの歴史が築き上げられて行くのだと思います。

昨今、世間ではIT革命の波が押し寄せ、インターネットやメールといった手段を用いてコミュニケーションを図るといった情報化社会へと進んでいますが、このようない時こそ、故郷下関を思い、共通の懐かしい話題を肴に盃を傾けるといった事が必要になってくるように思います。そして天下第一関の伝統を絶やさない様事からも群を深めていきたいものです。



○在京 第47期生

和太一 史樹彦
博明 啓浩冬邦
本川 中村 安田
坂小 山田 安田

○他地区 第47期生からも
応援いただきました。

弘夫 肇
和山
藤川 山
後横 中

(順不同)

作良昭夫法律事務所
弁護士 作良 昭夫
(第47期生)
〒753-0044 山口市錦石町6番35号 松田ビル3階
TEL 083 (924) 8405
FAX 083 (924) 8441

心臓血管外科/循環器科/内科/産婦人科
医療法人 ぜぜ医院
恒心会
木下和彦・贈所美光
(第47期生)
〒877-0014 大分県日田市本町8-32
TEL 0973-22-3292
FAX 0973-23-8304

内科・小児科 瀬戸クリニック
新村 美津子
(旧姓 広瀬・第47期生)
〒278-0012 千葉県野田市瀬戸179-9
TEL 0471-38-2332
FAX 0471-38-3437



池田メディカルクリニック
院長 池田 真一
(第47期生)
下関市坂田町1丁目16-33
電話 0832-54-1126

現役・OBの交流活動



正月のサッカーと 言えば、西高OB戦。

サッカー部OB
藤田 俊樹 (第73期生)

私が所属しました西高サッカー部では毎年正月2日にOB戦が行われています。コーチも代わっていますが、1月2日のOB戦は恒例になっていて、かなり前に卒業された方から、つい前の年まで高校生だった卒業生までが集まって、現役のサッカー部生とボールを追い回しています。朝10時頃から集まり始め、お昼にはOBがうどんをふるまい現役の学生とともにほおぼり、午後サッカーを楽しんでいます。やはり体力が落ちて、サッカーはほとんど下手になっている感はありませんが、楽しみながらプレイしています。

私も西高を卒業して、はや6年が経とうとしております。これまでは学生だったため、正月に実家に帰る暇も十分にあり、毎年参加していましたが、これからは関東に就職してしまい参加できるかどうかわかりません。しかし、年1回の友人達とも会えるし、体も動かせるいい機会であるので出来れば今後も参加したいものです。この機会に参加してみたいかがでしょうか。もちろん、サッカー自体はしなくてもOB戦の観戦だけでも十分楽しめると思っています。正月に下関に帰るような事があるならば皆様のご参加を楽しみにしています。近年は、若い人の参加がやはり多いのですが、ご年輩の方も奮って参加して下さい。昔の友人達に声をおかけになって、年の始めを思い出のグラウンドでおもいきり汗を流してみませんか。そして、西高サッカー部の輪を広げていきましょう。



今年で28回目。 盛り上がる合同演奏会。

下関西高シンフォニックウインズ会長
浜崎 大輔 (第70期生)

東京支部の皆様、初めまして。西高吹奏楽部の歴代OB会員(約550名)と現役部員から構成されている「下関西高シンフォニックウインズ」会長の浜崎と申します。

西高吹奏楽部は、1976年に全国学校音楽コンクールの最優秀賞を受賞、1979年には更にレベルの高い吹奏楽コンクール全国大会に出場を果たしています。昨年(平成12年)も、吹奏楽コンクール中国大会に出場しました。

さて今回私が紹介したいのは、毎年3月に現役とOBが協力して割り上げる、シンフォニックウインズ最大のイベント「スプリングコンサート」です。現役部員は、演奏だけでなく、会計・広告集めなどの運営も行い、OBも演奏への参加や、東方業務に携わります。今年度(28回目/3月25日)も、現役部員によるミュージカル「ウエストサイド物語」の熱演などで大変盛り上がりました。写真は、コンサート後のレセプションにて、現役とOBが互いの労をねぎらい合っている姿です。

その他、「シンフォニックウインズ」の活動内容としては、会報・会員名簿の発行、現役への指導・支援の呼びかけ、現役へのカンパ活動、忘年会ほか各種宴会の企画などと、結構がんばっています。

そして、この3月には、「シンフォニックウインズHP」(<http://www.geocities.co.jp/MusicHall/9153/>)がオープンし、迅速な情報提供が可能になりました。また、掲示板には、年輩のOBから現役部員までアクセスしており、貴重な交流の場になっています。

現役の方は、今年の4月に、平成3年度から友永先生の後任として指導に当たられていた三好先生が転勤され、新顧問の藤田先生を迎え、さらなる向上を目指して練習に励んでいます。シンフォニックウインズとしても、これからも現役の活動を支援するとともに、卒業後にOBが気軽に集える場であり続けたいと思います。



皆さんも、こんな同窓会いかがですか？
他のクラブ活動OB会の情報をご連絡ください。(窓口：坂田 剛 e-mail:fwil4073@mb.infoweb.ne.jp)

<p>企業物流のエキスパート</p> <p>株式会社 日立物流</p> <p>〒135-8372 東京都江東区東陽7-2-18 TEL. (03)5634-0333 URL http://www.hitachi-hb.co.jp</p>	<p>内航海運業、港湾運送事業 外航コンテナ事業、通関業</p> <p>宇部興産海運株式会社</p> <p>取締役社長 坂田 守 (第39期生)</p> <p>宇部市港町1丁目5番5号 TEL (0836) 34-1181</p>	<p>内科、小児科、皮膚科</p> <p>加藤 医院</p> <p>(旭陵同窓会顧問)</p> <p>院長 加藤 康憲 (第18期生) 副院長 加藤 康子 (第46期生) 渡辺 由起子 (旧姓加藤) (第52期生) 加藤 久美子 (第60期生)</p> <p>〒747-0202 下関市伊崎町1丁目10-7 TEL (代表) 0832(22)0002 FAX 0832(22)2726</p>
<p>日五機材株式会社 関東製作所 協力工場</p> <p>日立フリーアクセスフロア・OA機器・家電 精密金型設計加工・金属プレス加工</p> <p>石井プレス工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 石井 英男 URL http://www.lshil-press.co.jp</p> <p>本社 東京都大田区大森西7-5-28 TEL: 03-3762-5551 FAX: 03-3762-5550 越谷工場 埼玉県越谷市新川町1-23 藤沢工場 神奈川県藤沢市遠藤2004-20</p>	<p>Asahi 冷間引抜精密鋼管の 製造から部品成品までの一貫メーカー</p> <p>旭鋼管工業株式会社</p> <p>代表取締役 若林 昭</p> <p>本社・草加工場 埼玉県草加市谷塚上町666番地 電話 0489-27-1251(代) E-mail asahikkk@sainet.or.jp 野木工場 栃木県下都賀郡野木町東工業団地 電話 0280-54-1251(代) 千葉工場 千葉県葛飾区郡開宿町木間ヶ瀬1472 電話 0471-98-2211(代)</p>	<p>レンガ設計施行ならお任せ下さい。</p> <p>(株) トーネツ</p> <p>〒114-0002 東京都北区王子3丁目13番2号 白鳥ビル2F TEL 03-3927-8762 FAX 03-3927-8760</p>

「この間にカブ開弁のゴルフ会です」
 略称「旭陵ゴルフ会」は新世紀に入ってから第一回、通算十四回目のコンペを五月十二日に新緑とツツジの久慈大洋ゴルフクラブで実施しました。同会は会則、競技規定も具備し、会長に中部銀次郎氏(三七期)、長老に渋谷謙氏(十期)を副会長に十期から五七期迄の同窓生約二〇〇名で構成されています。平成六年の秋以来、毎年春秋の二回コンペを実施して来ました。期毎の幹事が同期の連絡をとりあい参加者を募り、毎回四十人前後で集い合い、競い合うわけです。当日は、同窓会、同期会、異業種懇親会の混成会の様相で極めて和気合々の一日です。



第13回大会

ここ数回は中部会長の骨折りで久慈大洋ゴルフクラブで実施していますが、約半数がバスタワーで、早朝から帰京までワイワイの一日です。幹事会で、景品に極力下関産品を取り入れていきます。特に冬のフグ料理セット(優勝三位)は全員のものになります。ウニ、

危の甲煎餅、淡雪、蒲鉾等々毎回酒肴を変えたり、又各自が適当な景品を持ちより賑わいに花を添えています。
 一杯入るとやはり「知つちよるか」「知らんちや」「ぶち」云々、下関弁も懐かしく且つ堂々と話せる良い集いです。旭陵ゴルフ会を長く広めて行きたいと念じています。又他支部の方々の他流試合、大いに受けますので是非参加して下さい。

常任幹事 松永 幸雄 (第32期生)

旭陵同窓会東京支部各期代表世話人

期	代表者	住所	自宅電話	期	代表者	住所	自宅電話
4	宗岡 哲郎			40	高田 道治		
6	野坂 開平			41	竹内 俊文		
7	中島 健一			42	吉川 順一		
9	原 禎一			43	土野 耕二		
10	渋谷 潔			44	梅田 晴正		
12	橋本八十彦			45	三宅 晴久		
13	秋元 淑男			46	栗明 純生		
14	野島 尚吾			47	西 真慶		
15	横口 泰			48	上田 隆実		
16	白石 雅夫			49	森脇 敏和		
17	石坪 哲郎			50	三宅 功		
18	田口 武平			51	有川 起巳		
19	安西 喬			52	木村 康則		
20	村岡 二郎			53	矢口 繁		
21	有田 孝久			54	杉本 宣則		
22	池上 茂			55	山口 直		
23	林 直行			56	越後 正彦		
24	江川 洋			57	磯部 弘志		
27	松岡 功也			58	村上 泰雄		
28	西村 明允			59	河野 浩		
29	藤井 哲夫			60	加藤久美子		
30	竹中孝之輔			61	森迫 武士		
31	大塚 一宏			62	金井 望		
32	松永 幸雄			64	安藤 英浩		
33	岡崎 勝義			65	篠山 健		
34	早川 廣正			67	渡邊 剛		
35	山城 昌巳			68	西岡 裕司		
36	島津屋 龍			70	金子 由紀		
37	竹内 裕			71	水上 雄大		
38	植村 実敏			73	松浦 正徳		
39	山本 浩己			74	大木 彰一		

広域物流の
東陽海運株式会社
 代表取締役社長 古田 隆次
 本社 東京都中央区日本橋小網町17番18号
 (東京支店) 藤和日本橋小網町ビル2F
 TEL (03) 3808-2381 (代表)
 FAX (03) 3808-2410
 大阪営業所 TEL (0722) 26-6881
 九州支店 TEL (093) 771-1131

合成樹脂総合メーカー
昭和高分子株式会社
 SHOWA HIGHPOLYMER CO., LTD.
 〒101-0054
 東京都千代田区神田錦町3-20(神田中央ビル)
 TEL: 03-3293-2471
 (URL) http://www.shp.co.jp

プラスチック成形・金型製作
Kobayashi
 株式会社 小林製作所
 〒370-1211 高崎市阿久津町1238(阿久津工業団地)
 PHONE (027) 348-5252代
 FAX (027) 348-5234

M.C NCにて金属切削加工
直進精機株式会社
 埼玉県児玉郡美里町大字広木753-1
 TEL 0495-76-0200
 FAX 0495-76-3778

●感謝● 応援、ありがとうございました。●感謝●

堀越製作所
 株式会社
 第53号 群馬県中小企業近代化推進企業
 代表取締役 堀越 一郎
 〒370-2107 群馬県多野郡吉井町大字油779-11
 吉井町工業団地内
 TEL (027) 387-3434(代) FAX (027) 387-2756
 ホームページ: http://www2.wind.ne.jp/horikoshi-s-s/
 電子メールアドレス: h-s-s@po.wind.ne.jp
 y-gingu@po.wind.ne.jp

ドイツKASTO社製鋸盤・立体自動倉庫
 日本総代理店
FSC 藤田商事株式会社
 〒279-0025 千葉県浦安市鉄鋼通り1丁目8番9号
 TEL (047) 351-3331 FAX (047) 351-3345
 e-mail: fujita.co@peach.ocn.ne.jp

日立フリーアクセス707
株式会社 建隆社
 代表取締役 背戸 政次
 江戸川区平井6-42-11
 TEL 3619-3555
 FAX 3619-3519

フリーアクセスフロアの施工を承ります
株式会社 鶴見機設
 代表取締役社長 吉野 秀男
 〒230-0001 神奈川県横浜市鶴見区矢向2-1-19
 TEL 045-571-2241
 FAX 045-572-7230

日立フリーアクセス707
 日立機械株式会社特約店
株式会社 岩建
 代表取締役社長 内山 光次
 本社 市川市湊15番12号 〒272-0131
 TEL (047) 359-1511~6
 FAX (047) 359-1517

機械部品の熟処理を承ります。
東武冶金株式会社
 (ISO9002 認証取得)
 本社 〒331-0042 埼玉県さいたま市奈良町48-3
 TEL 048-663-4335

旭陵同窓会東京支部だより

12年度活動報告

1. 東京支部総会の開催
開催日：平成12年7月28日(金)
場所：ホテルバシフィック東京
出席者：237名(支部会員211名/来賓26名)

2. 幹事会の開催
開催日：平成13年3月2日(金)
場所：大手町倶楽部
議事内容：
(1) 平成12年度活動報告 (4) 平成13年度活動予定
(2) 平成12年度会計報告 (5) その他(支部長、副支部長の改選案について)
(3) 新役員選出

※(3) 新役員選出については次の通り役員案が選出されましたので、東京支部会員各位には、平成13年度総会にてご承認のほど宜しくお願い致します。

○ 支部長	古井 謙二 (32期生)	常任委員	松永 幸雄 (32期生)
○ 副支部長	井田 一雄 (33期生)	〃	山時 川廣 (34期生)
〃	川野 義彦 (2期生)	〃	早川 津哲 (36期生)
〃	矢野 藤彦 (8期生)	〃	鳥谷 国彦 (37期生)
〃	後藤 武彦 (16期生)	〃	山本 誠造 (38期生)
〃	田口 西平 (18期生)	〃	高谷 浩二 (39期生)
〃	安村 西二 (19期生)	〃	山内 耕晴 (41期生)
〃	須崎 正久 (20期生)	〃	野田 正二 (43期生)
〃	西有 孝治 (21期生)	〃	上野 三正 (44期生)
〃	池田 直洋 (22期生)	〃	梅田 宅明 (45期生)
〃	江川 功明 (24期生)	〃	栗山 昌巳 (35期生)
〃	松岡 充也 (27期生)	〃	川城 昌巳 (42期生)
〃	西村 明	〃	吉川 順一 (42期生)

○印は新任

旭陵同窓会東京支部規約

- 一、呼称
この会は、旭陵同窓会東京支部と称する。
- 二、事務所
この会の事務所を東京都内に置く。
- 三、会員
この会は、旭陵同窓会員であつて、東京およびその周辺に在住し、または勤務するもので組織する。
- 四、目的
この会は、会員相互の親睦を深め、知識を交換するとともに、母校の発展に寄与する。
- 五、事業
この会は、前項の目的を達成するため、次の事業を行う。
(一) 定期および臨時会の開催
(二) その他必要な事業
- 六、役員
この会に次の役員を置く。
▽支部長 1名
▽副支部長 1名
▽顧問 若干名
▽幹事長 1名
- 七、任期
当選幹事を除く役員の任期は支部総会においてこれを定め、その任期は一年とし、再選を妨げない。
役員が任期が満了しても、次期役員が選出されない時は、次期役員選出までその任に充てる。
- 八、予算決算
(イ) この会の年度は、毎年4月1日に始まり、翌年、3月31日に終わる。
(ロ) この会の経費は、会費、名簿代、広告料および寄付金等によつて支拂する。
(ハ) 会費は、毎年度の決議によつて決める。
(ニ) 支部長は、毎年7月に総会を召集し、当該年度予算と前年度の収支決算書を作成し、承認を求めるとする。
- 九、変更通知
会員が現住所、勤務先、氏名等を変更した時は、速やかに支部事務所と各期幹事に通知するものとする。
- 十、規約改正
規約の改正は総会の決議を経て行う。この規約に規定のない事項については、旭陵同窓会会則を準用する。

昭和36年5月1日施行
昭和50年7月25日改訂
昭和57年7月27日改訂

13年度活動予定

1. 平成13年度東京支部総会の企画準備作業
2. 名簿のメンテナンスとEメールアドレスの整備
3. 支部内の会員サークル、クラブ活動、ボランティア活動の支援
4. 会報「旭陵倶楽部」の発行
5. 本部、他支部との活動の連絡と交流

編集後記

仕事で、フランス中世文学の専門家である下先生を、本学の研究室にお訪ねする機会があった。海路港の話から、私が下閣出身であることになんか話がかみ、先生はいきなり椅子から立ち上がり、「君は長州か、しかも馬関か」と目をむかれた。彼は京都出身者であるが、幕府旗本であった家の血のいたるところパリパリの気風派だのである。見れば、研究室の壁には近藤勇の写真が……。それにしても、下閣の持つ歴史の重みとインパクトを今さらながら感じさせられた。さうだった。たまたまの帰郷はするけれど、子どもが大きくなってからは頻度も薄れ日数も減ったし、級友や同窓仲間と一杯という機会も稀になった。故郷は遠きにありて思ったり想わなかった。そして、東京支部総会へ向け、当年度の諸君は決起せよ」との檄である。ハチジロが役に立てるものやろと、尻込みしつつ準備会に顔を出してみると、おっ、そこにはずらりと懐かしい顔が！ 変わらんのう、今何しよるん……。

私自身は、会報担当としてはまことに情けない働きしかできなかったが、まあそこは捨れども捨れども風脚田の賑わい。じつをいじめるみんなの奮闘で、今年度の会報をまとめることができた。ご寄稿いただいた方々にも多謝深謝。そして総会へ向け、活動してきた同期の面々と、今後ともにぎやかにさあつていけそうなのが、何よりの成果であり、嬉しさと感じている。

旭陵同窓会の今後のありかたについては、総会でも提案論議がされるはず。時代や社会が変化していく中で、会員の意識やニーズが変化した活動を展開していくと、いよいよその足がかりとして、ますます、みんな総会に出席してねーよ！ (編集)

【年会費負担のご案内】
この会費は本会報の制作費、及び総会案内に係る諸経費・郵送費等に使われます。主旨をご理解の上、同封の払込取扱票にて、お近くの郵便局でのお振込みをお願い申し上げます。
※年会費：2,000円

【ご寄付のお願い】
各界でご活躍の先輩諸君の、ご好意とお力添えを賜りたくお願い申し上げます。
※ご寄付：1口 5,000円より

あさひ銀行 九段支店(店番号274)
口座番号：1214129(普通)
口座名義：旭陵同窓会東京支部

1930年創業以来、物流サービスを通じて社会に貢献することをモットーに、東証一部上場商社として鉄鋼・非鉄金属・機械・電子部品・雑貨・貴金属など幅広く展開。

SATO-SHOJI CORPORATION
佐藤商事株式会社

本社：〒104-0032 東京都中央区八丁堀1-13-10
☎03-3553-7001
URL <http://www.satoshoji.co.jp>

高炉のパワーを継承し、速さと柔軟性を兼ね備えた会社を目指します。

NKK 鋼板
エヌケーケー鋼板株式会社

お問合せ先：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-9-4
☎03-5623-5731
URL <http://www.nkk-kouhan.co.jp>

積水ハウス株式会社
SEKISUI HOUSE

あなたの街の積水ハウスが
あなたのもとへお伺いします

詳しいお問い合わせ先・資料請求は…
〒360-0816 埼玉県熊谷市石原369-1
(総住宅展示場熊谷ハウジングステージ内)
TEL 048-526-1620 (代表) (担当：神藤 かんどう)
FAX 048-526-1775
ホームページ <http://www.sekisuihouse.co.jp/>
Eメール：y-kando@cpr.sekisuihouse.co.jp